

米国 純輸出は4～6月期GDP成長率の押し上げ要因に (07年4月貿易統計)

発表日：2007年6月8日(金)

～1～3月期純輸出のマイナス寄与度は確報段階で小幅縮小する公算～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

 (03-5221-5001 : seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp)

貿易収支 (U.S. International Trade in Goods and Services)

	貿易収支			輸出		輸入			
	Balance	財 Goods	サービス Services	Exports	財 Goods	Imports	財 Goods		
06/09	▲641.49	▲708.94	+67.45	+0.6	(+15.8)	+0.5	▲1.4	(+9.3)	▲1.8
06/10	▲581.66	▲654.93	+73.27	+1.0	(+14.0)	+0.4	▲2.5	(+3.6)	▲3.2
06/11	▲584.55	▲662.56	+78.01	+1.1	(+13.9)	+0.7	+0.9	(+5.2)	+0.9
06/12	▲603.06	▲685.90	+82.84	+0.9	(+12.0)	+0.8	+1.6	(+5.4)	+2.0
07/01	▲568.02	▲646.25	+78.23	+0.5	(+11.5)	+1.1	▲1.5	(+2.7)	▲1.9
07/02	▲575.98	▲655.00	+79.02	▲1.4	(+9.9)	▲2.1	▲0.6	(+3.7)	▲0.7
07/03	▲623.90	▲707.42	+83.52	+2.6	(+10.9)	+2.8	+4.4	(+7.2)	+5.0
07/04	▲584.95	▲670.77	+85.82	+0.2	(+10.9)	+0.1	▲1.9	(+5.0)	▲2.2

(注1) 季節調整値。貿易収支の単位は億ドル。

(注2) 輸出入の数字は前月比。カッコ内は前年同月比。

	輸出					輸入				
		産業資材 *1	資本財 *2	自動車 *3	消費財 *4		産業資材	資本財	自動車	消費財
06/09	+0.6	+3.9	+0.9	▲5.4	▲3.2	▲1.7	▲5.7	+0.0	▲0.6	+1.3
06/10	+0.4	▲0.6	+0.9	▲0.2	+3.2	▲3.2	▲9.9	▲0.8	▲0.5	+0.4
06/11	+1.0	▲1.2	+1.7	+3.3	+1.2	+0.9	+0.4	+0.6	+1.5	+1.9
06/12	+0.6	▲1.0	+0.7	+3.9	+0.8	+2.0	+2.8	+0.1	+5.6	+1.2
07/01	+0.9	+0.1	+1.6	▲5.8	+3.8	▲1.9	▲0.5	+2.0	▲9.8	▲2.9
07/02	▲2.3	▲0.5	▲5.7	+1.9	▲3.0	▲0.6	▲7.2	+0.7	+2.1	+4.0
07/03	+3.2	+4.6	+1.2	+8.9	+2.8	+4.4	+11.6	▲1.4	+6.2	+1.8
07/04	▲0.0	+1.5	▲1.9	▲0.7	+1.2	▲2.1	+0.6	▲1.6	▲4.6	▲3.8

(注) 季調済前月比伸び率。

*1: Industrial supplies and materials

*2: Capital goods, except automotives

*3: Automotives vehicles, parts and engines

*4: Consumer goods, except automotives

	輸出					輸入						
		カナダ	中南米	EU	太平洋工業国 日本		カナダ	中南米	EU	太平洋工業国 日本		
06/09	+18.9	+4.8	+16.4	+25.1	+21.8	+15.4	+8.4	▲3.9	+11.0	+2.0	+13.4	+9.3
06/10	+16.2	+6.4	+20.2	+18.5	+13.8	+12.4	+5.0	▲8.3	+7.9	+2.0	+13.7	+12.8
06/11	+15.8	+7.1	+17.0	+14.6	+20.0	+9.6	+4.7	▲5.6	+4.7	+1.4	+13.7	+8.6
06/12	+11.4	+2.5	+6.8	+14.4	+16.1	▲0.9	+3.3	▲9.4	▲0.9	+5.4	+9.5	+5.8
07/01	+14.6	+3.0	+9.2	+28.8	+13.9	+12.9	+4.1	▲6.3	▲3.1	+4.6	+11.8	+5.7
07/02	+9.3	+4.0	+7.0	+18.6	+10.6	+6.3	+3.4	▲7.2	▲2.7	+4.5	+14.1	+2.0
07/03	+9.5	+3.5	+3.4	+20.5	+7.3	+6.6	+4.7	+3.3	+0.6	+5.3	+4.5	▲1.4
07/04	+10.5	+5.8	+8.1	+15.3	+10.2	+16.6	+6.3	+2.9	+3.4	+8.7	+6.5	+2.5

(注1) 未季調前年比伸び率。

(注2) 中南米はメキシコを含む(原統計の「中南米」は含まない)。

584.95億ドルに縮小

07年4月の貿易収支(サービスを含む国際収支ベース、季節調整済)は、584.95億ドルと市場コンセンサスの▲635億ドルを下回った(前月比▲6.2%)。サービス収支の黒字額が小幅増加し、財収支の赤字額が大幅に縮小した。3月は▲623.90億ドル(速報の▲638.91億ドル)に下方改定された。

4月の実質貿易赤字が減少したことから、4～6月期の純輸出はプラス寄与に転じ、同期の実質GDP成長率を前期比年率+0.4%押し上げる見込み。過去の数字の赤字額が下方修正されたことから、1～3月期の純輸出のマイナス寄与度は同0.25%程度縮小すると予想される。

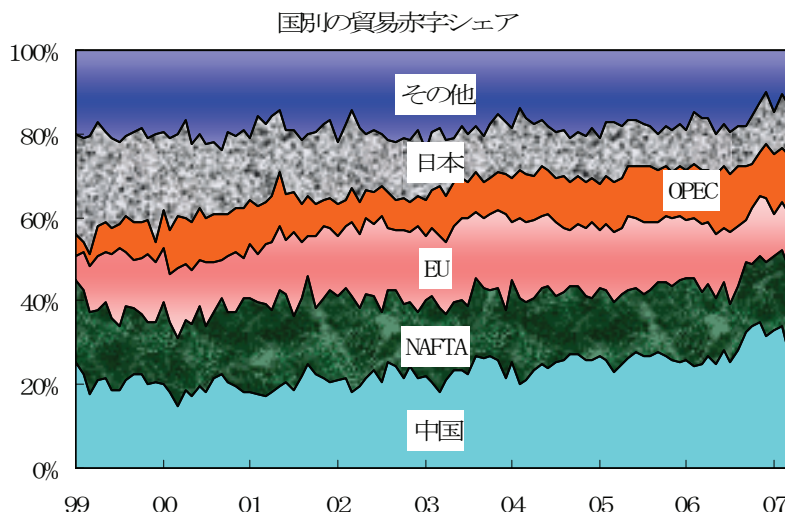
輸出は、食品、一般機械、天然ガス、綿、プラスチック材料、燃料油が増加した

ものの、石油掘削機、半導体、コンピューター部品、電気装置等の減少により前月比+0.2%とほぼ横ばいにとどまった。

輸入は、自動車、消費財、資本財の減少により前月比▲2.1%とマイナスに転じた。財別では、産業資材は天然ガス、液化石油ガス、石油製品が増加したが、原油、燃料油、石・砂・セメントの減少によってほぼ横ばいにとどまった。原油輸入は輸入価格が1バレル=57.28ドル（前月の53.00ドル）と上昇したものの輸入量が3億0477.5万バレルと前月から減少したことから、季節調整後の数字は前月比▲1.6%と減少した。消費財では医薬品、絵画・骨董品・切手、TV・VTR、アパレル等が減少した。資本財では通信機器、コンピューター部品等がマイナスとなった。

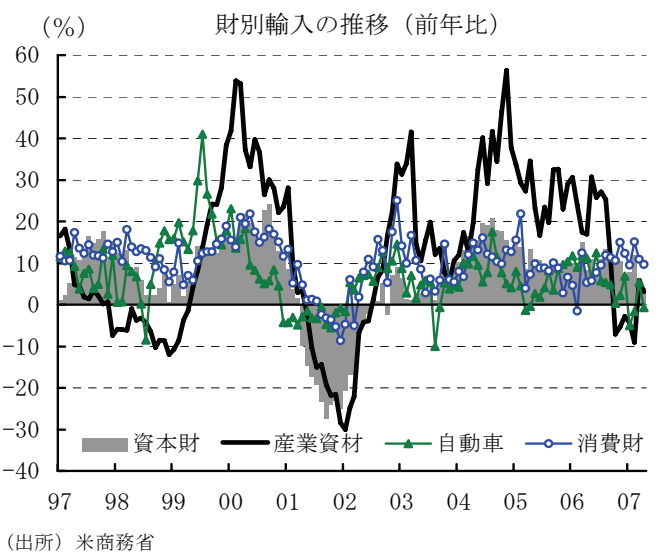
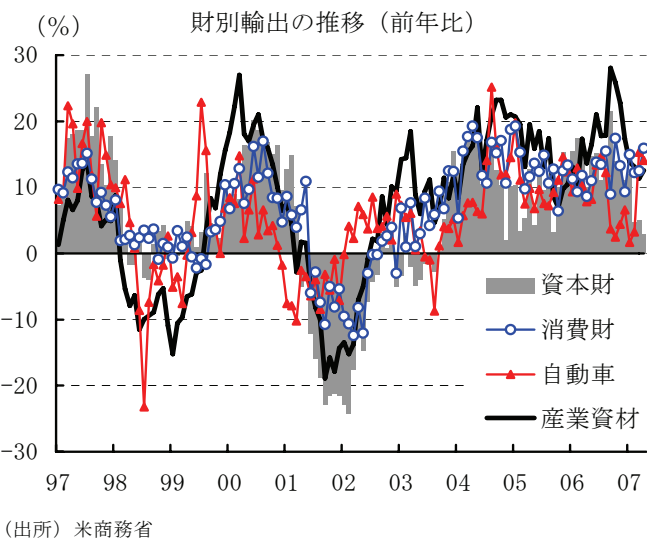
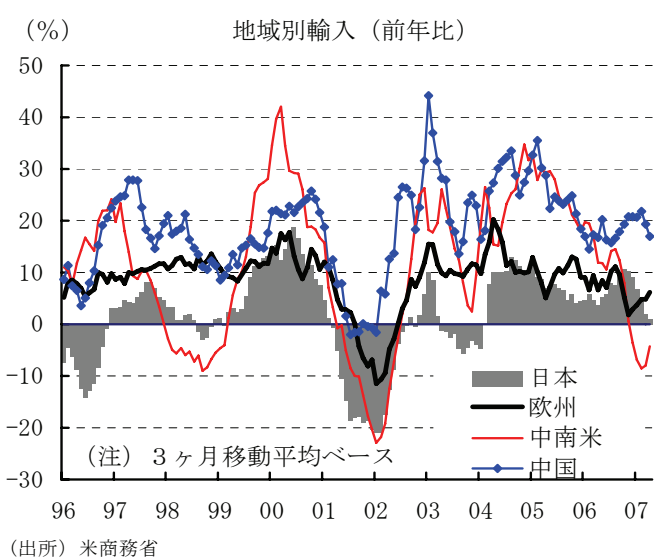
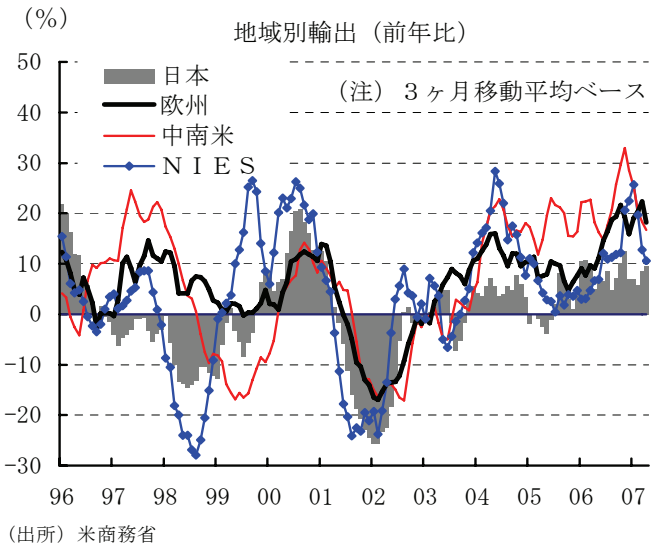
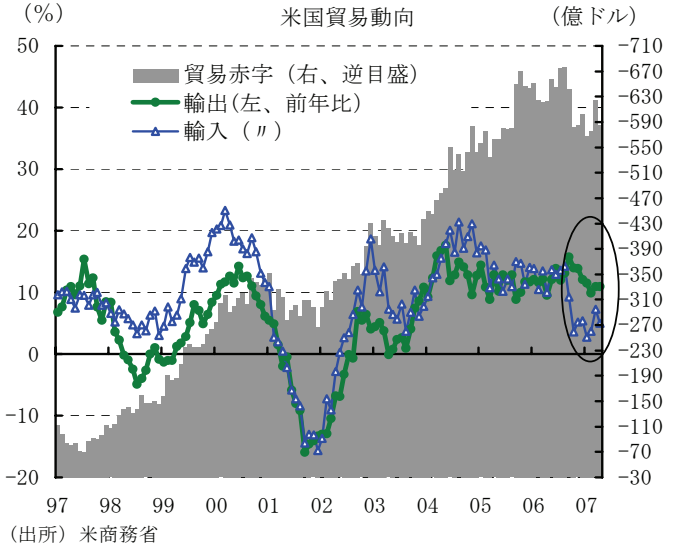
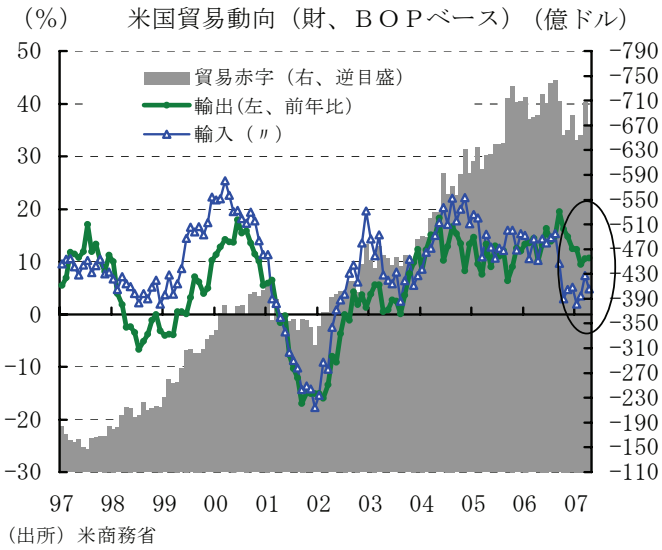
通関統計ベースでは4月は対NAFTA以外の貿易赤字が拡大

地域別収支では、対中国赤字額が▲193.74億ドル（前年比+13.7%）と前月から拡大し貿易赤字全体に占める割合は30.1%に拡大した。対日は▲73.66億ドル（同▲5.5%）、対NIESが▲3.63億ドル（同▲50.9%）、対OPECが▲98.26億ドル（同+21.9%）、対欧州が▲90.40億ドル（同▲3.6%）と前月から赤字額が拡大した。一方、対NAFTAは▲110.22億ドル（同▲0.6%）と縮小した。



貿易赤字は2007年後半に再拡大する可能性

今後も、輸出はドル安効果、好調な海外景気、民間航空機出荷の増加を背景に拡大基調を維持すると予想される。一方、輸入は目先在庫調整によって抑制されるものの、年後半にはエネルギー価格の上昇、国内需要の加速を映じて拡大基調を辿ろう。この結果、2007年後半の貿易赤字は再び拡大すると見込まれる。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。